

2024 年度（令和 6 年度）



一般社団法人 秋田県助産師会 通常総会



日時：令和 6（2024）年 7 月 6 日（土）10:00～

場所：遊学舎 会議棟

議長：

議事録署名人：（ さん）・（ さん）

総会員数 82 名 参加者 19 名+委任状 46 名 = 65 名

総会員数の（ ） 79 % 54 名参加で総会成立

定款 第16条に基づき、総会員数 2/3 以上の議決権を有しているため総会は成立

令和6年度（2024年度） 総会目次

報告事項	
令和5年度（2023年度）事業報告	
1) 令和5年度（2023年度）秋田県助産師会 通常総会	1
2) 令和5年度（2023年度）理事会	2
3) 地区活動 報告	5
4) 各地区所有物品 一覧	5
5) 都道府県助産師会 代表者会議	助産師 参照
6) 北海道・東北地区懇談会	
5) 各委員会等の活動 報告	
(1) 子育て女性健康支援センター事業	6
(2) 災害対策委員会	7
(3) 安全対策委員会	8
(4) いいお産の日イベント	9
(5) 北海道・東北地区研修会実行委員会	11
(6) 母子保健コーディネーター研修会事業	14
6) 関係団体との活動状況	16
7) 会員の動向 表彰	17
審議事項	
1) 令和5年度（2023年度）決算報告および会計監査報告	18
2) 令和6年度（2024年度）事業計画	20
3) 令和6年度（2024年度）予算	21
4) 令和6年度（2024年度）役員名簿	22
🌸 一般社団法人 秋田県助産師会 定款	別 添
🌸 一般社団法人 秋田県助産師会 細則	
🌸 各委員会 規約等	

令和5年度(2023年度)事業報告

1) 令和5年度(2023年度)秋田県助産師会 通常総会

令和5年度 一般社団法人秋田県助産師会通常総会 議事録			
日時	令和5年6月10日(土) 10:00~11:30		
場所	遊学舎 研修室4		
出席	会場23名	委任状47名	70名(会員84名) 定款第16条に基づき総会員数2/3以上の議決権を有しているため総会成立
議長	五代儀明美	議事録署名人	渡邊美奈子 小山内美代子
・会長挨拶、本部からの祝辞			
報告事項 1. 令和4年度(2022年度) 事業報告 1) 令和4年度 秋田県助産師会通常総会 2) 令和4年度 理事会 3) 地区活動報告 4) 各地区 所有物 一覧 5) 都道府県助産師会 代表者会議 6) 北海道・東北地区懇談会 7) 各委員会活動 報告 (1) 子育て女性健康支援センター事業 (2) 災害対策委員会 (3) 教育委員会 (4) いいお産の日: 県北担当 (5) 北海道・東北地区研修会実行委員会 8) 関係者団体との活動状況: 変更有、調整次第、再度報告 2. 会員動向 現在84名			※詳細は 総会資料 会計報告書 参照
審議事項 3. 令和4年度(2022年度) 決算報告及び会計監査報告 4. 令和5年度(2023年度) 事業計画 5. 令和5年度(2023年度) 予算 6. 令和5年度(2023年度) 理事改選 結果報告 記入式投票: 65人投函あり 推薦者、全員承認 令和4年度 一般社団法人秋田県助産師会 通常総会の議事録が総会の内容と一致していることを認めます。 議事録署名 渡邊 美奈子 印 小山内 美代子 印			

2) 令和5年度(2023年度)理事会

①令和5年度(2023年度)一般社団法人 秋田県助産師会 第1回 理事会

日時	2023年6月10日(土)11時30~12時10分
場所	遊学舎 研修室4
出席者	古田由美子 猿田了子 堀井雅美 宮城智恵子 尾留川公子 成田和佳子 小林かおり 石岡真理子 小山田きよみ 鈴木智都 谷口久美子 宮野はるみ(前会長)
欠席者	なし
1. 報告事項	*資料参照 1) 日本助産師会:ホームページの確認と会員マイページの登録してほしい。変更時も。 2) いのちの出前講座、実施予定について
2. 協議事項	1) 各市町村の産後ケア事業について (1) 産後ケア参加者、調整者一覧表(実施者へ報酬支払のため作成し自治体と共有) (2) 調整者変更時、会長・財務に連絡する。お知らせを差し替える。財務:入金確認など 2) 令和5年度会員の表彰候補者の推薦を各地区で検討 (1) 秋田県知事表彰:7月上旬まで推薦し会長連絡。他も推薦、本人に書類作成依頼あり早めに。 (2) 表彰候補推薦基準参照。 3) ZOOM 契約⇒2023年も継続契約。来年度は年度末に使用実績を見て決定。会員交流にも使用OK。オーナーID 変更 宮野→古田 4) 研修事業について 東北地区研修会 抄録発行部数 100部 5) その他 11月16日本部会議 古田会長代理に堀井雅美さん出席
次回 理事会 未定(10月 北海道・東北地区研修会後)	

②令和5年度(2023年度)一般社団法人 秋田県助産師会 第2回 理事会

日時	2023年12月17日(日)10:00~12:00
場所	遊学舎 研修室4 +ZOOM
出席者	古田由美子 堀井雅美 尾留川公子 宮城智恵子 石岡真理子 川村ひとみ(ブロック研修会 実行委員長) 谷口久美子 ZOOM:小林かおり 小山田きよみ 成田和佳子 鈴木智都
欠席者	なし
1. 報告事項	*別紙資料あり 1) 北海道・東北ブロック研修会 研修会実行委員長:川村ひとみ 1日目 36名参加 2日目 57名、助産学生 10名 2) いいお産の日イベント 中央地区 地区長:石岡真理子

来場者:75人(男性20名)

ビブス作成:古田さん保管。災害に1枚渡す。

3) 母子保健コーディネーター研修事業 R6年1月19日 2月16日(チラシあり)

4) 第1・2回都道府県助産師会代表会議 第1回北海道東北地区代表者会議

5) その他

- ・助産院・自宅での出産にかかわったことがある、かかわったと聞いたことがある方は会長、古田さんまで個別に連絡を。
- ・県災害対策、安否確認は10時間で終了した。

2. 協議事項

1) 各市町村の産後ケア事業について

(1) 産後ケア事業従事者について 開業届 保険などの確認。

マイページの確認・見直し。保険加入する(開業は開業届に見合う保険加入)

(2) 産後ケア事業の質の保証

- ・産後ケア実務研修、開業助産師ラダー I 承認、アドバンス持つ方、免除
- ・今後、名簿に載せていく方向。
- ・産後ケアとヘルパーについて。今後内容について確認。(依頼内容がヘルパー的、事例あり)
- ・報酬費、来年度アップないが再来年はアップ要求。
- ・母乳育児補助券 使用希望者、会長:古田さん連絡、登録。

2) 令和6年度(2024年度)会員の表彰候補者の推薦を各地区で検討

第3回理事会までに、表彰推薦候補者の選考を各地区で進める。

※各地区で表彰基準を参考にして推薦者を決定してもらう。(地区長に会員名簿)

今後、表彰リストを作る。

来年度、日本助産師会会長表彰、宮野晴美さん推薦。

3) 各地区での県所有物品の管理について 地区長が共有財産保管管理。保管先の整備していく。

のぼり、Tシャツ紛失(時期不明)のぼりは再作成検討、Tシャツはビブス作成のため再作成予定なし

4) その他

- ・秋田市内で自宅出産した事例についての報告
- ・助産師会会費 2月26日引き落とし。会員へ残金確認の周知。
- ・助産業務安全管理評価表について
- ・保健指導部会 群馬、鈴木せい子さん「助産師が伝えるいのちのセミナー」秋田県助産師会、無料招待。研修会とコラボで開催方向。3回オンライン、4回目現地参加も無料
- ・来年度、北海道・東北ブロック研修:岩手 10/19 10/20 開催
- ・日本助産師学会 5/17

次回 理事会開催日:3月予定。メールなどで確認後、決定。

③令和5年度(2023年度)一般社団法人 秋田県助産師会 第3回 理事会

日時	令和6年3月23日(土)10:00~12:10
場所	遊学舎 研修室4
出席者	古田由美子 堀井雅美 宮城智恵子 谷口久美子 石岡真理子 小山田きよみ 猿田了子 成田和佳子

欠席者

尾留川公子 小林かおり 鈴木智都

1. 報告事項

- 1) 母子保健コーディネーター研修会事業(資料): 猿田了子・堀井雅美
- 2) 第3回都道府県助産師会代表者会議 第2回北海道東北地区代表者会議(資料): 古田由美子
- 3) 未就学児対象の性教育講座に活用できる、人形や絵本などが日本助産師会より届いた(各県1セット)。

2. 協議事項

1) 総会について(資料)

・日程: R6.7.6

10:00~ 遊学舎 会議棟

総会終了後~ 昼食を摂りながら、保健指導部会、勤務助産師部会集会

13:00~ 「1%の風景」上映

15:00~ 第1回理事会

・出欠確認方法について: グーグルフォームQRコードで確認する

確認内容: 出欠の有無、委任者、昼食(弁当)要否、意見

上映会への参加の有無、家族・知人の参加の有無、参加者氏名

*上映会について: 会員以外の参加者は先着順で受け付け、総参加者99名の時点で締め切る

宣材物: ポスターは不要、チラシのみとする

物販: パンフレット20部申し込み、720円で販売予定とする

・予算書、決算書は出欠確認のためのQRコードとともに封書で送付する

・関係団体との活動状況: 秋田市社会福祉審議会、

秋田市社会福祉審議会

秋田市社会福祉協議会児童専門部会 秋田市子ども・子育て会議

現在宮野はるみさんが出席しているが、今後古田さんへ交代する予定

・事業計画について:

*いいお産の日記念事業: 担当 県南

*研修事業:

保健指導部会と研修委員共催: 助産師が伝える いのちのメッセージセミナー

勤務助産師部会と研修委員共催: 部会集会でテーマ検討

*自主事業: 保健指導部会、勤務助産師部会合同共催

プレママプレパパ講座の開催: 9月10月11月3月(交流会) 担当者は公募とする

2) 令和6年度(2024年度)表彰候補者の推薦

・日本助産師会会長表彰 宮野はるみさんを推薦した

・家族計画協会会長表彰 母子推進会議会長表彰に毎年もれなく推薦していきたい

各地区で推薦者を会長へ連絡する

3) 地区活動報告

	月 日	場 所	内 容	人数
県北	2023年7月15日	北秋田市民プラザコムコム	令和5年度県北地区総会	10名
	2023年5月20日	遊学舎&zoom	令和5年度中央地区総会	
中央	2024年2月24日	遊学舎	中央地区研修会 交流会 『アロマハンドトリートメント講習会』	8名
	2024年3月31日	セリオン	秋田マママルシェ ブース出店	
県南	2023年6月23日	横手交流センター y2 プラザ	令和5年度県南地区総会	7名
	2023年9月27日 11月15日	皆瀬中学校	みんなで子育て街の保育園(参加)	2名
		稲川中学校		3名
	2023年10月22日	湯沢市役所	ゆざわ子育て まるっと応援 DAY 情報展示コーナーへ参加(活動紹介)	
	2023年12月18日	湯沢市役所	保健師助産師合同研修会 楽しく学ぼう出生前診断 講師:納富理絵先生	5名

4) 各地区 所有物品 一覧

教材・物品		保有数			備考
		北	中央	南	
胎児ちゃん	おくるみ	2	2		手作り感のあるものもあり補修しながら使用
	袋	2	2		
胎児人形セット	3ヶ月	2	1	2	
	4ヶ月	1	1	2	
	5ヶ月	2	1	2	
	7ヶ月	1	1	2	
	8ヶ月	2	1	2	
	10ヶ月	2	2	2	
粘土胎児人形	3ヶ月	2			12個×2セット
胎児用ドップラー		2	2	2	ゼリーは並木クリニックより寄付
妊婦ジャケット			2	1	2020年度購入
模擬子宮		1	1	2	県南:1個は毛布で作成
うまれーる	はさみ		2		
	胎児変身スーツ		3		
	敷物		4		
紙芝居	紙芝居		1	1	
	スタンド		1	1	
絵本		1	1	1	「うまれてきてありがとう」CD付
テニスボール			3		
CD			1		※産声 胎児心音
パネルなどの掲示	第二次的徴	1	1		※手作り
			2		※背面が全面磁石のものは重く使用していない
助産師会 ビブス(ピンク)			20		※2023年度購入
助産師会 のぼり			1		※いいお産の日イベント使用

※ 包括的性教育(未就学児)で使用する胎児人形と絵本などの教材一式 本部に申し込み アトリエマザーより寄付

5) 各委員会活動 報告

(1) 子育て女性健康支援センター事業

1. 1年間の各相談件数（実数） 令和5年度 2月末

電話（件）	来所（件）	訪問（件）	メール（件）	その他	合計
56	0	1	14	82	153

問題解決困難な事例件数	(件)
注意) 相談で病的な状況に移行しやすいようなもの、虐待や虐待に移行する恐れのあるものなど問題解決困難と思われる症例、あるいは社会的問題で（経済的、家族の問題、シングルマザーなど）他機関との連携が必要だったり、継続的フォローが必要な症例など、また来所や訪問などで無料で実施している内容の場合もカウントしてください。	0

報告書2				
健康教育活動 実施報告書				
対象者	実施回数(回)			
	県北	中央	県南	合計
就学前の子ども	0	1	0	1
小学生	18+4	38+3	13	69+7
中学生	0+11	7+5	6	13+16
高校生	0+11	5+4	0	5+15
保護者	0	0	0	0
教員	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
総合計	18+26	50+12	19	87+38+1

※ 教材費は 87校分 $2,000 \times 87 = 174,000$ 円 + 500円（紙芝居のみ）

※ 38校は、助産師会への依頼があり、担当地区の開業助産師が助産師会の教材を使用しないで担当して実施した。

(2) 災害対策委員会

災害訓練実施日：令和5年11月24日（金）10時

実施方法：菅原災害対策委員長から各地区長（県北・中央・県南）に安否確認を行った。

災害対策委員のLINEグループ内で現況報告を実施した。

1. 地区会員数

県北	県中央	県南	合計
15	36	34	85

2. 安否確認

	県北	県中央	県南
確認方法	電話 LINE その他	電話 LINE その他	LINE その他
確認に要した時間	10時間	10時間	6時間40分

3. 訓練に際して工夫した点・問題点・今後の課題

県中央：LINEグループに入っていない2名の会員に対しての連絡方法が課題である。

⇒事前連絡ができていなかったため、当日ショートメールを送ったが連絡取れず、結局電話確認になった。訓練後1名はLINE登録できた。

安否確認メールの文章のコピペでスムーズにLINEグループに送れた。

ショートメールの方には分割して送らねばならず手間がかかった。

1名はLINE・ショートメールどちらも使えず、今後もメールと電話になる対応をリスト化する必要あり。

県北：LINEで返信なく、結局電話確認となった。固定電話登録しかない方がいた。

災害で通信手段が制限されると安否確認できない可能性がある。

県南：前もってアナウンスしていたため、担当も休みであったこともありスムーズにできた。

LINEやメッセージの文章に悩む。

編集後記（菅原災害対策委員長）現実の災害では、自分も含めてになると余裕がなくなってしまうし、通信手段も混乱してしまうので、訓練のようにはならないだろうが、日頃の会員のつながりとしても必要な訓練と言える。

(3) 安全対策委員会

令和6年2月27日（火）16時～ ※オンラインにて開催

参加者：佐々木恵美（県北）佐藤 由紀（中央）畑澤菜穂子（県南）古田由美子（会長）

1. 自己紹介（各自3分くらい）
2. 日本助産師会 安全対策委員会（令和6年2月3日オンライン開催）の報告

古田会長より

資料1 誤認による児の取り違えについて

資料2 個人情報の持ち出しと個人情報が含まれた USB メモリの紛失について 説明。

会長より、 できれば 委員にも来年度は参加していただきたい と

3. その他

秋田市内での自宅出産についての報告と情報共有 課題検討

資料3 日本助産師会有害事象発生時報告フローについて説明

何か起きた場合、安全対策委員が中心となって対応していく

(4) いいお産の日イベント

《テーマ》『いいお産の日』イベント ～親子で家族で♪助産師と触れ合ってみませんか～

《目的》助産師の役割と活動をアピールし、地域保健活動を実践する。

《日時》2023年11月3日(金) 午前10時～14時

《場所》イオンモール秋田3階 イオンホール

《対象》妊婦とその家族、妊娠前や子育て中の女性とその家族

《協力人数》会員：11名

中央(理事含む)石岡真理子 遠藤知子 武石万里子 古田由美子 宮城智恵子 尾留川公子
佐藤由紀 齊藤久美子 栗原侑紀 菊地麻里 菊地世智子

秋田大学助産専攻学生3名、県立衛生看護学院助産科学生4名(見学)

《参加人数》述べ75名(大人53名(男性:20名 女性:33名) 子ども22名)

《イベント内容》

1. プレママ・プレパパ講座

- 1) 紙芝居「うまれてきてくれてありがとう」
- 2) 出産時のお母さんの身体の変化と赤ちゃんの様子
- 3) 母乳育児の授乳の実際、おっぱいの変化
- 4) 抱っこ紐の種類や使い方

2. 助産師体験

- 1) 子どもがエプロンや白衣を着て新生児人形の抱っこやおむつ交換を体験する。
- 2) 大人も、新生児人形の抱っこやおむつ交換を体験する。

3. 妊婦体験 妊婦ジャケットを着て妊婦体験をする。

4. 相談コーナー 育児、妊娠、女性の心と身体の相談。

5. 展示コーナー

- 1) 助産師とは
- 2) 秋田県内の助産師MAP
- 3) 災害、防災について
- 4) 胎児人形の展示&抱っこ体験

6. アロマコーナー 助産師によるアロマハンドトリートメント体験

《体験者人数》

1. プレママ・プレパパ講座

(紙芝居・午前16名、午後18名、出産:14名、母乳:14名、抱っこ紐:18名)

2. 助産師体験コーナー 20名(助産師体験:5名、新生児抱っこ体験:15名)

3. 妊婦体験ジャケットコーナー 23名(男性13名、女性10名)

4. 相談コーナー 4名(内訳:体重測定1名、母乳・卒乳・乳腺炎2名、寝返り1名)

5. 展示コーナー 胎児人形抱っこ体験 20名(大人10名、子ども10名)

6. アロマハンドトリートメント体験 17名

《参加者感想》

- ・とても勉強になる。貴重な体験ができる。
- ・子どもが楽しめたので。自分も癒されたので。
- ・とても勉強になりました。
- ・経験のないことばかりで、様々な知識を教えてください感謝です。

- ・育児に役立つと感じました
- ・今後の勉強になるため。直接助産師さんとお話できる機会になる。
- ・育児経験のある男性から話を聞きたい。妊婦体験は実際に買い物するなど長い時間体験したい。

《 スタッフ感想 》

・久しぶりのイベント参加で楽しかったし、内容も求められているものであり、いいお産の日に相応しいと感じました。あと、宣伝ではインスタの効果が大きかったと実感しました。妊婦体験などご主人に体験させたかった人がいたり、助産師さんてこんなにいるんですね？と驚いている人がいたり、妊婦のときに、健診以外で助産師と触れ合う機会が求められているのかなー、なんて思いました。中央地区でも、ここまで大きくなくても、何かイベントができたらいんじゃないかと思いました。今のままだと、イベント開催が3年に1回になるので。

- ・助産師会の普及のためにも、秋田市で毎年開催できればいいと思います。
- ・インスタの宣伝効果が大きいので、次回も！

《 決算 》(県決済)

会場費(振込手数料込) 19470 円

宣伝費(デザイン、チラシ印刷、インスタ広告) 17965 円

郵送通信費 2050 円

人件費(交通費・日当) 22280 円

材料費(ダイソー、オイル代) 3718 円

クリーニング代 3710 円

合計 69193 円

(担当地区決済) 弁当代(9人分) 4500 円

(5) 北海道・東北地区研修会実行委員会

1. プログラム：

■10月14日(土) 会場:にぎわい交流館AU(あう) (研修会1)

〒010-0001 秋田市中通一丁目4番1号 TEL:018-853-1133

15:30~	16:15~18:15	18:30~20:00	20:00
受付	三部会交流会 (テーマ制のワークショップ)	懇親会 (希望者)	閉会

■10月15日(日) 会場:秋田芸術劇場 ミルハス(小ホールA)

〒010-0075 秋田市千秋明徳町2-52 TEL:018-838-5822

9:00 ~	9:30 ~	9:50~ 10:30	10:40~ 12:10	13:00~ 14:00	14:10~ 15:10	15:20~ 16:20	16:25 ~
受付	開会式	会長講演	「いまさら聞けない 対話の基本」 講師:佐藤敬子 ナラティブコミュニケー ション教育研究所 所長 *座長:猿田了子	「災害時の 母子支援」 講師:須田智美 秋田大学大学院医 学系研究科保健学 専攻 助教 *座長:菅原光子	「対話の スキルアップ」 (オンライン) 講師:角南なおみ 帝京大学文学部心 理科 准教授 *座長:川村ひとみ	「医療安全における 対話」 講師:成田雪美 土崎病院 看護部長 *座長:宮野はるみ	閉会式

2. テーマ：『対話で育てる関係性』

対象の傍らに伴走者として常に寄り添い、確かな関係性を築くために原点に立ち戻り、対話力の重要性について考えてみよう。

3. 参加人数：詳細は、参加名簿参照

10月14日(土) 36名

10月15日(日) 57名

4. アンケート結果：別紙参照

5. 各業務担当からの意見

1日目 三部会交流会、懇親会

1) 三部会交流会について

- ・代表者会議が長引き、会場設営が戸惑った。
- ・さまざまな話が聞けて、三部会を超えて交流できたことはとてもよかった。
- ・グループ分けの人数が多く、意見がなかなか言えない状況であった。人数配置を少なくする工夫が必要であった。

2) 懇親会について

- ・司会進行等参加者に喜ばれてよかった。
- ・温かい飲み物を希望する参加者が多く、気候に応じて準備する必要があった。
- ・各県のビデオ上映では、音の調節ができるよよかった。

2日目 ブロック研修会

1) 会場について

- ・新しい施設、イベント会場ということもあり、スタッフの配置や機器等含め、会場として使いやすかった。
機器は高額なものが多く、丁寧な取り扱いが求められた。
- ・会場設営については、多くの協力を得て、スムーズに進行できた。
ステージ上の詳細（マイクの種類、演台の位置など）について事前準備が不十分であった。
- ・参加者からミルハス会場が寒いという声が複数あった。
ミルハススタッフに確認したところまだ暖房が入らない時期であるとのことで、温度管理が難しかった。
- ・会場のドアを開放していたが、音が漏れる、他イベントの参加者がのぞくなどがあり、閉鎖して使用すればよかった。
- ・天候に恵まれたが、雨天時は傘立てなども必要かと思う。

2) 受付

- ・参加費の領収書の受渡はスムーズであった。2日間参加の場合は、1日目に受渡してもよかったと思う。

3) 総合司会

- ・進行時間にズレが生じた場合、相談できる人が傍にいるとよい。
会場にまとまって実行委員席があるとよい。

4) 救護・報道対応 特に業務なし

5) PC プロジェクター

- ・講師より事前に資料データをもらえるとスムーズに確認できた。
- ・オンライン研修時に、講師の画面でスライドの文字が隠れる場合があった。
- ・PCは「ホスト」「フロア」「講師」があれば調整しやすい。

6) マイク・照明係

- ・照明機器については操作しやすく、ミルハススタッフもいてくれたためよかった。

7) 弁当係

- ・会場がやや寒い状況のため、温かい飲み物を求める参加者が多かった。
天候に応じて対応できるよう準備が必要である。

8) 講師接待・座長

- ・プログラム、内容について会長に確実に説明、確認が必要であった。
(入場時間、開会式の時間、会長講演の時間など)
- ・研修会が終了し講師が退場する際、座長が講師の後ろを追いかける配置になっていた。
講師と入場、退場する際の流れについての詳細を考えて配置する必要がある。
- ・抄録を希望する講師がおり、事前に郵送する必要があった。

9) 全体的なプログラムについて

- ・1日の研修ということもあり、時間的にタイトなスケジュールとなった。盛り込む内容からも、2日間での計画が必要である。
- ・研修内容について、わかりやすい内容であり、対面で研修会が開催できてよかった。

※会計報告は 総会案内と同封した内容をご確認ください。

(6) 母子保健コーディネーター研修会事業

1 委託元 秋田県

2 委託費 550,000円(決算額 550,141円)

3 内容

1) 目的

母と子の健康づくりや子どもの健やかな成長を地域で支援する体制を強化するため、母子保健従事者や地域で活動する支援者等の知識や技術の向上を図る。

2) 対象者 母子保健に携わる関係者等

3) 結果

<第1回>

日時 令和6年1月19日(金) 13:00~16:00

会場 秋田県教育会館 C会議室

参加者 30名(申し込み者 33名 当日欠席者 3名)

内容 リスクの少ない母子の産後のサポート

病院での母子のケアの現状を4つの病院の助産師に発表してもらい、それを踏まえて各市町村の産後ケアの状況等を参加者同士で情報交換した。

各市町村で産後ケアの実施には差があり、また、実施していても、産後ケア施設の施設数が不足している、施設で実施されているケアが母子のニーズと合致しない等、十分とはいえない現状が共通認識であった。

<第2回>

日時 令和6年2月16日(金) 13:00~16:00

会場 県総合庁舎 601会議室

参加者 40名(申し込み者 46名 当日欠席者 6名)

内容 ハイリスク母子の産後のサポート

秋田赤十字病院 新生児科部長 新井浩和先生及び秋田県助産師会 会長 古田由美子による講義形式での研修であった。事例検討もあり、活発な意見交換がみられた。

*2回とも、終了時アンケート結果は概ね良好であった。

6) 令和5年度(2023) 関係団体との活動状況

2023年度 関係団体との活動状況			
会議名	月日	時間	役員
秋田県小児保健会 理事会 秋田県小児保健会 総会	2023年7月1日 2023年10月21日	13:30~16:00 13:30~16:30	宮野はるみ
秋田市男女共生推進会議	2023年6月1日 2024年3月1日	13:00~15:00 15:00~16:30	高橋真樹子 古田由美子
秋田県健康づくり審議会 母子保健分科会	2024年02月07日	18:30~20:00	古田由美子
秋田市社会福祉審議会	2023年5月29日 2024年2月8日	13:30~16:00 13:30~16:00	宮野はるみ
秋田市社会福祉審議会 児童専門部会 秋田市子ども・子育て会議	2024年1月15日	14:00~16:00	宮野はるみ
秋田市要保護児童対策地域協議会 実務者会議	2023年5月17日 2023年10月4日 2024年1月24日	14時~16時 14時~16時 14時~16時	佐藤 由紀
秋田市要保護児童対策地域協議会 代表者会議	2023年6月1日	16:00~17:00	宮野はるみ
秋田県医療事故調査等 支援団体 連絡協議会	2023年12月6日 2024年3月16日	18:30~19:30 13:00~16:00	宮野はるみ
秋田母乳育児を支える会 オンライン会議	① 2023年4月19日 ② 2023年5月31日 ③ 2023年6月28日 ④ 2023年7月19日 ⑤ 2023年8月23日 ⑥ 2023年9月27日 ⑦ 2023年10月20日 ⑧ 2023年11月22日 ⑨ 2023年12月26日 ⑩ 2024年1月17日 ⑪ 2024年2月27日 ⑫ 2024年3月31日	17時30分 ~ 1時間程度 3月31日は オンライン研修会	森 朋子
湯沢市次世代育成支援対策地区 協議会子ども子育て会議	2023年7月18日 2023年12月15日		土田 香

7) 会員の動向

		前年度末 会員数	年度末 会員数	新規	転入	転出	退会	物故
平成 17 年度	2005 年度	74	70	2	0	0	5	1
18 年度	2006 年度	70	75	8	0	0	3	0
19 年度	2007 年度	75	79	4	3	0	3	0
20 年度	2008 年度	79	73	3	0	0	8	1
21 年度	2009 年度	73	68	2	0	1	6	0
22 年度	2010 年度	68	70	6	0	0	4	0
23 年度	2011 年度	70	68	4	1	0	5	2
24 年度	2012 年度	68	78	11	0	0	1	0
25 年度	2013 年度	78	78	2	0	0	2	0
26 年度	2014 年度	78	80	8	0	1	5	0
27 年度	2015 年度	80	81	3	0	0	2	0
28 年度	2016 年度	81	78	2	1	2	4	0
29 年度	2017 年度	78	79	6	0	2	3	0
30 年度	2018 年度	79	81	7	0	0	5	1
令和元年度	2019 年度	81	83	2	2	0	2	0
令和 2 年度	2020 年度	83	85	3	1	0	1	1
令和 3 年度	2021 年度	85	88	5	2	0	3	0
令和 4 年度	2022 年度	88	83	2	0	0	5	0
令和 5 年度	2023 年度	83	85	4	0	0	2	0
令和 6 年度	2024 年度	85				1	2	0

地区別 内訳 **2024.4.1 現在**

県北地区：14 名

中央地区：34 名

県南地区：34 名

所属部会 内訳 **2024.4.1 現在**

保健指導部会：14 名

勤務助産師部会：68 名

助産所部会：0 名



表彰者

令和 5 年度（2023）家族計画会長 表彰 皆川真由美

令和 5 年度（2023）母子保健推進会議 会長表彰 岩間美樹子

令和 5 年度（2023）秋田県看護 功労賞 猿田了子 篠田玲子 堀井雅美

令和 5 年度（2023）日本助産師会 会長表彰 高橋聖子

審議事項

1) 令和5年度(2023年度) 決算報告書(案)

⇒ 総会案内に同封した決算報告書をご活用ください。承認されました。

会計監査報告 ⇒ 監査の結果、一般会計の収支決算は、現金・預金ともに相違ありませんでした。関係書類も正確に整理されていました。

令和6年5月28日 監事 鈴木智都 猿田了子

2) 令和6年度(2024年度) 事業計画

1. 本部 第96回 通常総会・助産師学会 (総会一般参加は、オンラインストリーミング配信予定)

🌸 日 時：2024年5月17日(金)

2. 研修事業・自主事業 (ZOOM利用しての研修会の開催含む)

🌸 【1%の風景】映画上映

日 時：令和6年7月6日(土) 午後1時～3時 (106分)

場 所：遊学舎 会議棟

🌸 いいお産の日 記念事業 (第7回)

日 時：令和6年(2024年)11月未定

場 所：大曲イオンショッピングセンター

🌸 研修事業

保健指導部会と共催 助産師が伝える いのちのメッセージセミナー

群馬県助産師会(オンライン)で2回開催予定

第1回 5月20日(月)開催 参加者11名

勤務助産師部会と共催 部会集会でテーマ検討

🌸 自主事業 ← 運営など担当してくださる方を会員から公募予定。

両親学級の開催(2回開催+交流会) 10・11月 + 3月

3. 会議の開催

- 🌸 一般社団法人 秋田県助産師会 通常総会（令和6年7月6日）
- 🌸 総会後 部会集会（保健指導部会・勤務助産師部会）
- 🌸 理事会 3回/年（7月、11月、3月）
- 🌸 役員会 必要時 3地区総会

4. 組織強化

- 🌸 非会員も含めた研修会開催・宣伝活動による秋田県助産師会のPR
組織率 30% を目指す = 目標会員数 97名 現在より 15名増加 目指す
- 🌸 秋田県助産師会ホームページを活用しての会員への情報提供の促進

5. その他

- 🌸 各市町村の産後ケア事業 令和6年度6月～ 東成瀬村と契約

3) 令和6年度（2024年度） 予算（案）

⇒ 総会案内に同封した書類をご確認ください。

令和6年度 一般社団法人 秋田県助産師会 役員名簿 2024年

会長：古田由美子 副会長：堀井雅美・尾留川公子 財務：宮城智恵子
総務：谷口久美子・成田和佳子 監事：鈴木智都・猿田了子
地区長：小林かおり（県北）・石岡真理子（中央）・鎌田奈津子（県南）

各種委員会

子育て・女性健康支援センター推進委員 ★090-6454-1334 10時～16時	○尾留川公子・古田由美子 訪問相談 3,000円・性教育 20,000円
災害対策委員	○菅原光子・石上智子・林亮子
安全対策委員	○佐藤由紀・畑澤菜穂子・佐々木恵美
教育委員	○猿田了子・中川郁子・川村ひとみ 鎌田奈都子
保健指導部会	○尾留川公子・武石万里子
勤務助産師部会	○赤平 敏子
いいお産の日	県南地区 ○高橋智恵美